

SCHOOL GUIDE BOOK



平成 26 年度 広島市立広島特別支援学校ガイド



1 学校経営方針

2 日課

3 訪問学級

4 小学部の学校生活

5 中学部の学校生活

6 高等部の学校生活

7 進路状況

8 児童生徒作品

9 学校行事



1 学校教育目標

児童生徒の自立と社会参加を目指し、一人一人の力を伸ばして、主体性をもって豊かに生きる人間を育てる

2 目指す学校像 (ビジョン)

家庭や地域社会から信頼され、本市の特別支援教育のセンターとしての役割を果たす学校

- ・児童生徒の自立と社会参加を目指す学校
- ・専門性を高め合い、たゆまぬ教育実践を行う学校
- ・児童生徒が生き生きと活動する教育環境が整った学校
- ・地域社会に開かれた学校

3 目指す子ども像

明るく 元気に たくましい子ども

4 目指す教師像

専門性と指導力の向上を目指し、児童生徒、保護者から信頼される教師

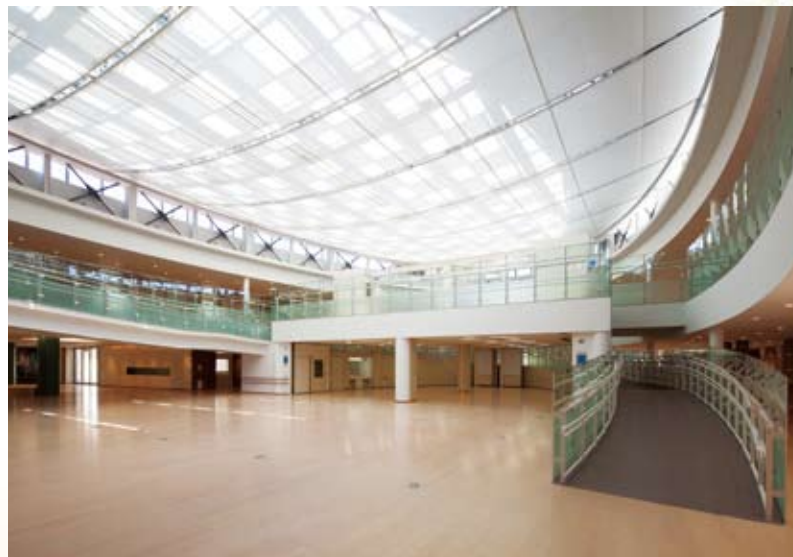
本校の校長、中尾秀行です。

このスクール・ガイドは、本校に入学を希望されている児童生徒の皆さんに、本校のことをよく知ってもらうために作成したものです。

本校は、一昨年(平成24年9月)、南区出島の地に、日本一の施設・設備を誇る特別支援学校として移転・開校しました。

素晴らしい学校では、「明るく 元気に たくましく」を目標にして、児童生徒の皆さんが本校を卒業して、自立し、社会参加するために必要なことを学習します。

本校で学ぶ、「かっこいい児童生徒」の学校生活の様子を御覧ください。



ほんこう ひろしまし なかく ひがしく にしく みみく あまく しどうせいとおも
 本校には広島市の中区、東区、西区、南区、安芸区の児童生徒が主にスクールバスで
 つうがく ほんねんど うんこう
 通学しています。本年度は20コースで運行しています。
 こうとうぶ せいとおなか こうきうこうつうきかん りよう つうがく せいとお
 高等部の生徒の中には公共交通機関を利用して通学している生徒もいます。



しょうがくぶ につか
小学部の日課

	月	火	水	木	金
9:00	日常生活の指導 自立活動				
10:10					
11:00					
11:45	給食（日常生活の指導／自立活動）				
13:15			日常生活の指導		
13:40					
14:00	日常生活の指導			日常生活の指導	
14:40					

ちゅうがくぶ につか
中学部の日課

	月	火	水	木	金
9:00	日常生活の指導 自立活動、朝学習、保健体育（体力づくり）				
10:05				作業学習	
10:55				作業学習	
11:45	給食（日常生活の指導／自立活動）				
13:10			日常生活の指導	作業学習 ／ 自立活動	
13:40					
14:00	日常生活の指導			日常生活の指導	
14:40					

かようび もくようび しゅう ちゅうがくぶ じどうせいと こうとうぶせいと げこうじこく ちが
 火曜日と木曜日は、小・中学部の児童生徒と高等部生徒の下校時刻が違います。

しょう ちゅうがくぶ じどうせいと しょうしゃ げこうじこく はつ こうとうぶせいと しょうしゃ げこうびん
 小・中学部の児童生徒が乗車する下校便が14:40発で10コース、高等部生徒が乗車する下校便が

15:20発で13コースで運行しています。

しゅうぎょう ぜんいん じりきつうがく げこうじこく げつよう きんよう まいにち
 職業コースは、全員自力通学で、下校時刻は月曜から金曜まで毎日15:20です。



こうとうぶ ぶつう か につか
高等部普通科の日課
 ※ 第1学年は、木・金が作業学習
 ※ 第2・3学年は、月・火が作業学習

	月	火	水	木	金
9:00	日常生活の指導 自立活動、朝学習、保健体育(体力づくり)				
10:05	作業学習	作業学習			
10:55	作業学習	作業学習			
11:55	給食(日常生活の指導/自立活動/作業学習)				
13:10	作業学習 / 自立活動	作業学習 / 自立活動	日常生活の指導		
13:40	日常生活の指導	作業学習			日常生活の指導
14:00					
14:40		日常生活の指導		日常生活の指導	
15:20					



こうとう ぶ つう かしょくぎょう につか だい がくねん
高等部普通科職業コースの日課 (第1学年)
 ※ 第2・3学年は木・金が作業学習
 ※ 第2学年は月が流通
 ※ 第3学年は火が流通

	月	火	水	木	金
8:40	SHR、保健体育(体力づくり)				
9:10	作業学習	作業学習		流通	家政
10:00	作業学習	作業学習		流通	情報
11:00	作業学習	作業学習		流通	職業
11:50	作業学習(配膳) 給食・休憩				
13:00	作業学習	作業学習			
13:50	家政	家政			
14:45	作業学習(清掃)、SHR				
15:20					



指導形態

生活単元学習

自立活動

スクーリング

目標 もくひょう 生きる力を育てる。い ちから そだ

- ・健康な心と体を育てる。けんこう こころ からだ そだ
- ・保有する感覚を活用し、物事を把握する力やいろいろな人からの働き掛けを受け止められる力を育てる。ほゆう かんかく かつよう ものごと はあく ちから ひと ばかり か かけ うけとめられる ちから そだ
- ・感じたことを表現する力や周囲に主体的に働き掛ける力を育てる。かん じった こと を 表現 する ちから しゅうい しむたいてき ばかり か ちから そだ
- ・様々な生活の中で、自分の力を精一杯発揮し、役割を果たそうとする力を育てる。さまざま せいかつ なか じぶん ちから せいいつぱいはっき やくわり は ちから そだ



指導形態
日常生活の指導
遊びの指導
生活単元学習
国語
算数
音楽
図画工作
体育
自立活動

教育目標
 教師や友達と一緒に生活する楽しさを感じ取り、
 自分から進んでものごとに取り組む力を育てる。

- 健康でたくましい心と体を育てる。
- 身の回りのことを自分でする力を育てる。
- 人と関わる力を広げ、共感する力を育てる。
- 自分の感情や思いを豊かに表現する力を育てる。
- ものに対する興味を広げ、自分から働き掛ける力を育てる。
- しっかり考えたり判断したりする力を育てる。



指導形態

日常生活の指導

生活単元学習

作業学習

国語

数学

音楽

美術

保健体育

総合的な学習の時間

自立活動

教育目標 主体的に生活する力を育てる。

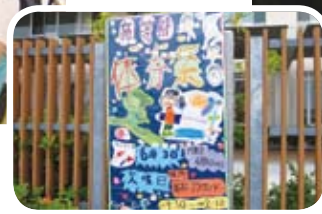
- ・ 体力を育てるとともに、自分の力で精一杯体を動かす力を育てる。
- ・ 身の回りのことを自分でしようとする力を育てる。
- ・ 人と共感することを喜び、一緒に頑張り合う気持ちを育てる。
- ・ 自分の気持ちや意思をしっかりともち、表現したり伝えたりする力を育てる。
- ・ 自分でやり遂げることにより、自分が行った活動に価値や喜びを見いだす力を育てる。
- ・ 身近なことに関する知識・認識を広げ、自ら考え、判断して、行動する力を育てる。
- ・ 生活体験を広げ、自分で楽しみを見いだす力を育てる。



指導形態	
日常生活の指導	
生活単元学習	
作業学習	
キャリア学習	
国語	
数学	
音楽	
美術	
保健体育	
総合的な学習の時間	
特別活動	
自立活動	

教育目標 豊かに生活できる力を育てる。

- ・基本的生活習慣の確立に努める。
- ・生活する上で、必要な体力の充実を図るとともに、障害を受け止めて、自分の課題に取り組みでいく力を付ける。
- ・日常生活に必要な基礎的知識を身に付け、生活の場に生かす力を育てる。
- ・自分の思いや考えを表現し、主体的に行動する力を育てる。
- ・お互いを尊重し、集団を形成する一員として行動する力を育てる。
- ・仲間と共に働いたり、活動したりする喜び・態度・意欲を育てる。
- ・生活を豊かにするために、余暇を有意義に過ごす力を養う。



指導形態

作業学習

国語

社会

数学

理科

音楽

美術

保健体育

職業

情報

家政

流通・サービス

総合的な学習の時間

特別活動

教育目標

- ・地域生活において自立と貢献の意味を理解し、社会生活において果たさなければならない役割に基づいて行動する力を付ける。
- ・職業自立に向けて自らの適性に合わせた進路選択や決定する力を育てる。
- ・地域生活、社会参加に応じた必要な知識、技能、態度を獲得しようとする意欲を育む。
- ・職業的自立に必要な学力と体力及び持続力の伸長を図る。



「普通科職業コース」

◆社会人としての職業スキルや知識、社会性を伸長し、自立した地域生活を目指します。

高等部では、高1で校内実習、高2で職場体験実習、高3で職場実習を行います。



校内実習



職場体験実習



◆平成 25 年度卒業生進路状況 内訳

平成 26 年 4 月 1 日現在

種別	生徒数	具体的な進路先
生活介護事業 広島市公設デイサービス	1名	広島市心身障害者福祉センター
生活介護事業	13名	きつつき共同作業所 森の工房やの 生活介護事業所あべに〜る 広島市皆賀園 第一もみじ作業所 レオーネ段原 多機能型事業所ぱすてる ファニー
就労継続支援B型	12名	SOAR きつつき 多機能型事業所よこがわ 広島南作業所 セルフヘルプ宝町 ファニー つくしんぼ作業所 福祉作業所メロディ 就業支援事業所りらくす
就労移行支援事業	2名	広島市障害者雇用支援センター 第三もみじ作業所
地域活動支援センターⅢ型	2名	作業所わくわく 協働カンパニーステップ
一般就労 就労継続支援A型	16名	小売業（バックヤード、商品管理、製造等） 飲食業（調理補助等） 食品製造業（食品加工補助等） 介護業（介護補助、清掃等） 製造業（部品製造、梱包等） 物流業 医療業（事務補助等） 運輸業（整備補助等）
訓練事業	1名	広島障害者職業能力開発校
その他	2名	在宅等

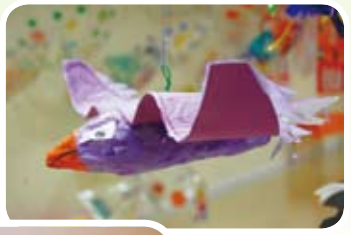
※ 複数施設の利用を含む

じどうせいと さくひん せいひん きまぎま てん し かいとう しゅうてん
 児童生徒の作品や製品は様々な展示会等に出展しています。

小学部



中学部



高等部



運動会
・
文化祭

高等部は6月、小学部、中学部は10月に学部ごとに開催します。
各学部、最大のビッグイベントです。保護者や地域の人の応援で頑張ります。

小学部



中学部



高等部



文化祭

11月に全校で行います。ステージ有り、作品展
有り、毎年たくさんの方が来てくださるにぎやかな行事です。児童生徒も張り切って、準備・練習に取り組みます。



野外活動

小学部5年生と中学部2年生がそれぞれ行います。豊かな自然の中で、自然に親しむとともに集団生活を体験します。



修学旅行

小学部6年、中学部3年、高等部2年で行います。見聞を広め、自然や文化などに親しむとともに集団生活を体験し、公衆道徳についても学びます。



宿泊学習

家庭を離れていつもとは違う環境の中で、友達と共に宿泊をする体験を通して集団生活のあり方について学びます。小学部4年、中学部1年は、校内の生活訓練室を中心に宿泊をします。高等部1年生については、市内の宿泊施設を利用します。



サポートセンター

本校では、広島市内に在住の児童生徒やその保護者及び学校の関係者を対象に教育相談を行っています。

「一人一人に合った方法で自分らしく学んでいけるように」保護者の方に対しては、子どもの理解の仕方や学び方の特徴について

アセスメント(分析と評価)を行い、具体的な支援の方法などを考えていきます。

御本人に対しては、学習の仕方や友達との付き合い方など、自分に合った学び方を指導します。





広島市立広島特別支援学校

734-0013 広島市南区出島4丁目1番1号

電話：(082) 250-7101

FAX：(082) 250-7102 (事務室)

FAX：(082) 250-7103 (職員室)